

認知症のある方の

# 家族のつといだより

ダイジェスト版

あびこ



2022年1月号 No.15



千葉県  
マスコットキャラクター  
「チーバくん」

## 活動報告

新型コロナウイルス感染症の影響で2月9日(水)も時間を短縮し、定員制(要予約)で実施します。今後の開催状況につきましては、つといだよりでもお知らせしていきますのでご確認ください。12月8日(水)のつといはコロナ感染防止対策に注意しながら、参加の方々の日頃の悩みなどをお話いただきました。

## 認知症の方の家族のつとい「あびこ」 言の葉～ことのは～

### 【参加して下さった方々の言葉を集めてみました】

- ☆専門的なことも知りたい。ここに来ると横のつながりが出来そう。介護が終わった人の話も聞きたい。
- ☆母が1年前くらいから物忘れが出始めた。あんなにしっかりしていた母なのに…。皆さんが認知症の人に対してどのような接し方、介護をしているかをお聞きしたい。
- ☆夫の認知症に気付いて10年が経つ。最近「ハロー、おはよう!!」と、朝のあいさつから陽気に接している。
- ☆家族なのに「どちら様ですか?」と言われた。次の瞬間は思い出してくれたけど…。
- ☆話をすると楽になる。8～10人のグループがよい。1時間では物足りない。施設に入れて、少しだけ楽になった。
- ☆毎日の事だから介護者は大変なご苦労をされていると思う。介護で詰まった時に「助けて」と言える場所を作る事は大事。自分の時間を持てるようにする事も大事。

### 【我孫子市高齢者なんでも相談室から】

- ☆親の介護が始まって戸惑っている方、10年以上介護している方、何人もの家族を見送った方。状況は違ってもご本人の行動の裏側にある「不安感」に寄り添うことの大切さを語っていただきました。日々の生活を共にしているご家族の生の声を聞き、語る機会。たくさんの方にご参加いただきたいと思います。
- ☆今回、施設に入所されているご家族のお話を聞きました。「できれば自宅でみてあげたい。状態が改善出来たら家に連れて帰りたい。」施設に入ったら直接的な介護はなくなっても、自宅で介護されている時と同じ様に、ご家族のその方に対するご心配等、いろんな思いが続いていると感じました

## 認知症の方の家族のつとい あびこ

**開催日時** 偶数月 第二水曜日  
**予約** 要事前予約・無料・定員10名  
 高齢者支援課 04-7185-1112  
 2/1(火) 予約開始  
**対象** 認知症の家族・親族を介護されている方  
 介護を終えられた方(見学はご遠慮ください)  
**会場** けやきプラザ 7階 研修室

## 2021年度 スケジュール

4/14(水)	終了しました
6/9(水)	終了しました
8/11(水)	終了しました
10/13(水)	終了しました
12/8(水)	終了しました
2022年 2/9(水)	13:30～14:30



発行者 千葉県福祉ふれあいプラザ 介護実習センター  
 〒270-1151 千葉県我孫子市本町3-1-2 けやきプラザ 1F  
 【TEL】04-7165-2886 【FAX】04-7165-2882

無断転載・複写はご遠慮ください 内容は実際のお話から編集している場合があります